

青少年いわて



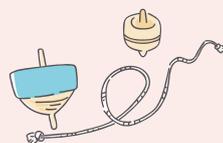
あそびの達人 2026



令和8年1月18日(日)にキオクシア アイーナを会場に「あそびの達人 2026」を開催しました。

「あそびの達人」は、青年ボランティアが連携・協調して参加した子どもたちの活動をサポートし、むかしあそびを通して異年齢との交流を行い「岩手の家庭の日」を普及、啓発することを目的に開催しています。

今年は新たに「けん玉先生 watta」さん「盛岡ヨーヨークラブ」さんにご協力いただき、むかしあそびのコーナーが充実しました。自由にけん玉やヨーヨーで遊びながら、先生に教えてもらえる、なかなか見られないコーナーとなりました。昨年に引き続き、「紙芝居師ちーぼう」さんにもステージを盛り上げていただき、たくさんの親子が楽しんでいました。



恒例となった「茶道体験」やヨーヨー&けん玉ショーでは、子ども達より真剣に楽しんでいる大人達がいて、そんな姿も子ども達には新鮮だったかもしれません。

ジャンボサイズのトランプや福笑い、自分達で制作したあそぼうコーナーで子ども達と一緒に楽しむボランティアや、つくろうコーナーでは様々な年令の子ども達に一生懸命に教えているボランティアの姿が見られ、来場して下さった親子にも、ボランティアにとっても楽しい一日となりました。



今号の内容

あそびの達人 2026

令和7年度 年間行事カレンダー

「いわて家庭の日」絵画・絵日記コンクール
いわて希望塾

情報メディア対応能力養成講座

青少年相談支援研修会

社会生活に困難を有する子ども・
若者支援セミナー

おしらせ

いわて家庭の日とは 親子・家庭の絆を深める日

青少年が健やかに成長するには、家庭の力が欠かせません。
子どもと向き合う、家族みんなで過ごす、家族そろって食事をする。

『いわて家庭の日』は家庭を大切にし、実践する日です。



いい日 どんない日 家庭の日
家族そろって食事

2025 ~ 2026 Event Schedule

6月

- 通常総会
- 県民会議表彰



7月

- おしごと発見ツアー
- 青少年を被害・非行から守る
県民大会



8月

- わくわくワークショップ in 洋野



9月

- わたしの主張岩手県大会



10月

- いわて親子フェスティバル
- 「いわて家庭の日」絵画・絵日記
コンクール作品展 (アイーナ)



11月

- いわて希望塾
- 情報メディア対応能力養成講座
- 「いわて家庭の日」絵画・絵日記
コンクール作品展 (二戸・北上)
- 青少年育成セミナー

広報紙「青少年いわて」(年2回)
わたしの主張岩手県大会発表文集
キオクシア アイーナ インフォメーション (月1回)
令和7年度カレンダー
SNS (Facebook/X/Instagram)

情報発信中♪



@ya_center



@yacaiina



@YOUTH777IWATE

「いわて家庭の日」 絵画・絵日記コンクール

最優秀賞受賞作品

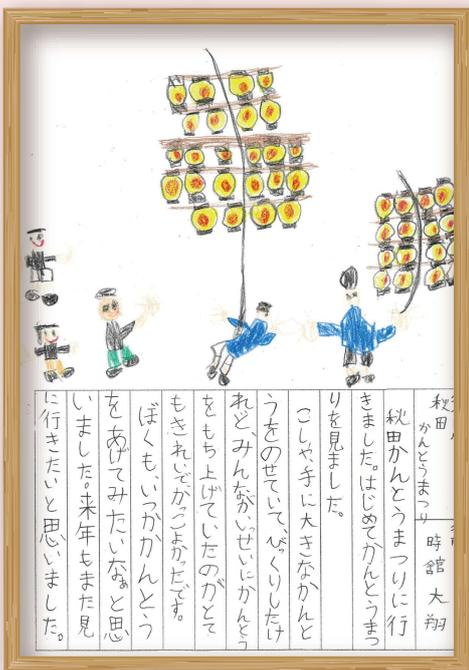
幼児の部



「ちゅうかがいへいったよ」
ピッコロ子ども倶楽部桜木園 年長
よしだ しゅうか さん



生徒の部
「幸せな時間」
矢巾町立矢巾中学校2年
中島 莉子 さん



児童の部 絵日記部門
「秋田かんとうまつり」
盛岡市立巻堀小学校3年
時館 大翔 さん

児童の部 絵画部門



「貝がらいっぱい見つけたよ！」
盛岡市立津志田小学校2年
岡部 親芽 さん

【優良賞】

幼児の部

一方井保育所 5歳 おおまき りょうせい さん
ピッコロ子ども倶楽部桜木園 年長 さとう しま さん
イトワール保育園 4歳 ふじもり あまね さん
中妻子供の家保育園 4歳 きくち ひまり さん
中妻子供の家保育園 5歳 ささ りんか さん

児童の部 絵日記部門

北上市立笠松小学校3年 小原 汐織 さん
宮古市立宮古小学校2年 佐々木 彩葉 さん
盛岡市立巻堀小学校6年 千葉 朱莉 さん

児童の部 絵画部門

洋野町立大野小学校1年 野田 一輝 さん
はたけアートスクール 4年 松波 千畝 さん
花巻市立石鳥谷小学校6年 佐々木 終 さん

生徒の部

矢巾町立矢巾北中学校2年 高橋 陽架 さん
花巻市立花巻中学校2年 高橋 利奈 さん

【特別賞】

生徒の部

花巻清風支援学校高等部1年 佐々木 香保 さん

「いわて家庭の日」の普及・啓発を図るため、岩手県内の4歳から18歳の幼児・学生を対象として、家族や地域の人と過ごしている場面など「いわて家庭の日」をテーマに絵画・絵日記を募集し、県内各地で展示したほか、優秀作品を表彰しています。

令和7年度は、第20回記念に幼児の部を設けたことで、大幅に応募作品が増えました。



- 応募総数 428 作品(幼児 214 作品、児童 172 点、生徒 42 点)
- 入賞作品(令和7年 10月 24日 選考委員会 決定)
- 【幼児の部】最優秀賞 1 優秀賞 2 優良賞 5
- 【児童の部 絵画部門】最優秀賞 1 優秀賞 2 優良賞 3
- 【児童の部 絵日記部門】最優秀賞 1 優秀賞 1 優良賞 3
- 【生徒の部】最優秀賞 1 優秀賞 1 優良賞 2 特別賞 1

優秀賞受賞作品

幼児の部



「プールでジャンプしたよ」

岩手保健医療大学附属北上認定こども園
5歳 ふるだて さよら さん



「かぞくでトミカはくりにいったよ」

好摩保育所 5歳
うえやま ことは さん

児童の部 絵画部門



「楽しかったまつり」

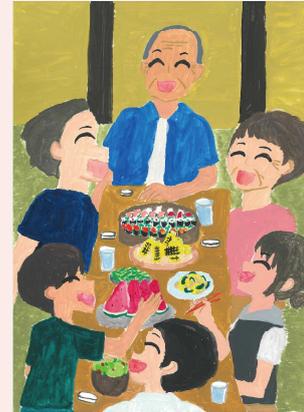
わこの家 学童クラブ 小学3年
奥山 凱惺 さん



生徒の部
「背くらべ」
矢巾町立矢巾北中学校2年
佐々木 翼 さん



児童の部 絵日記部門
「おばあちゃんと野菜の収穫」
花巻市立太田小学校5年
寺澤 紅杏 さん



児童の部 絵画部門
「笑顔いっぱい夏」
盛岡市立青山小学校5年
伊瀬谷 夏希 さん

令和8年1月18日(日)
キオクシアアイーナ4階 県民プラザ

「いわて家庭の日」 絵画・絵日記コンクール表彰式

令和8年1月18日(日)「いわて家庭の日」絵画・絵日記コンクール入賞者表彰式を、あそびの達人2026 会場内ステージにて開催しました。

今年度は幼児の部を設けたこともあり、多数の入賞者とそのご家族とで、とても賑やかな表彰式となりました。緊張気味に表彰を受ける子ども達を見守るご両親と、おじいちゃんおばあちゃんの姿も。

表彰式の後には、入賞作品の前で記念撮影をしている家族の姿も見られ、「いわて家庭の日」にふさわしい一日となりました。

入賞作品を使用してカレンダーを作成し、県内各団体等へ配布し、「いわて家庭の日」の普及啓発を図ります。



令和7年11月8日(土)～9日(日)
国立岩手山青少年交流の家

いわて希望塾



令和7年11月8日・9日、国立岩手山青少年交流の家を会場に、県内の88名の中学生(塾生)と活動をサポートする青年サポーター10名が集まり、令和7年度「いわて希望塾」を開催しました。自ら積極的に「地域づくり」を担おうとする心豊かで意欲に満ちた人材の育成に取り組みました。また、研修では青年サポーターと中学生との異世代交流を通じて幅広い考え方を養うとともに、ボランティア自身の学びの場として活用しました。

「未来のはじまりを、共に創る」と題し、NPO法人みやっこベース 坂本 紗綾 氏の講話をいただきました。塾長である岩手県知事の講話では、「ここから始まる、未来の一步」と題し、岩手のすごさを知り、地域づくり、「未来のいわて」の主役に自らなるよう学が貴重な機会と

なりました。塾生から数多くの質問や意見が寄せられました。塾生88名は1班8名に分かれ班単位でのワークショップ(ディスカッション)を行い、岩手の未来、自分たちに何ができるか、何をしたいか、自分たちが望む将来の姿を自由な発想でまとめ発表しました。初めのうちは不安でいっぱいだった塾生も、交流活動の中ですぐ打ち解け仲良くなり、いわて希望塾で多くのことを学び、「自分で出来る小さな一歩を踏み出したい」「岩手の未来について考えた」等の感想もあり、参加者にとって大切な思い出・良い経験となったのではないのでしょうか。



NPO法人みやっこベース 坂本 紗綾 氏



知事講話・対話



ワークショップ(ディスカッション)



発表

令和7年11月～12月
県内4地域

情報メディア対応能力養成講座

県北地区(久慈市11月21日) 県南地区(奥州市11月26日)
沿岸地区(陸前高田市11月28日) 県央地区(矢巾町12月3日)



青少年の適切な情報メディア利用について、青少年健全育成関係者や保護者を対象に、インターネット上の違法・有害なモラルを逸脱した行為や情報、トラブルや依存など、とりわけ青少年を取り巻く現状への理解を深め、情報メディアへの対応能力の向上を図る講座を県内4地域において開催しました。

各地区警察署職員からは「インターネットを巡る青少年の犯罪被害の現状と課題」と題して事例紹介を交えた講演をいただいたほか、県北・県南・沿岸の3つの地域では、県内各地で出前講座を行っている県生涯学習推進センター職員、青少年活動交流センター職員が「情報メディアとの上手な付き合い方」と題し講演を行いました。

県央地区では、岩手医科大学神経精神科学講座教授 大塚 耕太郎 氏から「青少年をネット依存から守るために」と題しお話をいただきました。ネット・ゲーム依存に対する予防啓発教育の目標として、「依存症の理解」「悪影響(特に睡眠障害)の理解」「依存に陥らないための対策」「依存状態からの回復」「自分自身のモニタリング」を挙げ、引き続き取り組みの継続が必要不可欠である旨の講演をいただきました。県央地区講座の様子は、動画配信を行い、希望者に公開しました。



岩手医科大学神経精神科学講座教授 大塚 耕太郎 氏

令和7年12月9日(火)
キオクシア アイーナ 803 会議室

青少年相談支援研修会 ～相談のコツとヒントを学ぶ～

令和7年12月9日(火)、県内の相談関係機関の相談員等を対象とし、キオクシア アイーナ8階 803 会議室を会場に、「青少年相談支援研修会」を開催しました。この研修会は、相談担当者の課題解決能力や相談スキルの向上、相談機関相互の連携強化などを図り、青少年の健全育成に資することを目的として、継続して実施しています。

令和7年度は、盛岡こども若者カウンセリンググループ代表 三浦 光子 氏を講師にお招きし、「思春期以降のソーシャルスキルトレーニングから学ぶ」と題してワークショップを行いました。子ども若者の心理的支援に35年以上従事している三浦

先生の日頃の活動と最新の心理学や国際的な支援モデルを背景に、支援の原則を現場で使える形に整理し、ロールプレイなどを交えながらわかりやすく伝えていただきました。

県内各地から参加された34名の参加者からは、「ロールプレイ等の体験から支援者との会話のテクニックを学ぶことができた」「スキルだけではなく、関係づくりが大事だと再認識し、行動観察を大事にしてアセスメントをしていきたい」「全く飽きることなく興味大で聞き入った。若者支援には悩んでいる関係者も多く、とても勉強になった」等の感想をいただき、満足度の高い研修会となりました。



令和7年12月10日(水)
キオクシア アイーナ 803 会議室

社会生活に困難を有する子ども・若者支援セミナー ～子ども・若者の人生に伴走する～ 主体性中心の相談・支援

令和7年12月10日(水)、キオクシア アイーナ8階の803 会議室を会場に、令和7年度「社会生活に困難を有する子ども・若者支援セミナー」を開催しました。

今日、ヤングケアラー、不登校、孤独・孤立などが社会問題化し、自傷行為、自殺願望などの自己破壊的な病理現象が深刻化するなど、社会生活を円滑に営む上での困難を抱える子供・いじめや児童虐待などが多様かつ複雑に影響し合う場合もあり、難しい対応が求められます。このため、本セミナーは子ども・若者が社会生活を円滑に営めるよ

う、必要な支援の充実を図ることを目的に一般社団法人パーソナルラボ専務理事・三河支所長 金田 文子 氏から「子ども・若者の人生に伴走する」と題して、自身で選択できない、自分を大切にできない、そんな子ども・若者達に自立に向かって、伴走する支援の仕方についてお話いただきました。会場の参加者、オンライン配信含め60名程の方々が熱心に聞き入り「小さな選択をするように周りが意識する」「研修もとても勉強になりました」などの感想をいただき、多くの方々が「満足した」と、高評価でした。



ネット利用の
メリット・デメリット



インターネット利用について研修会等に講師を派遣します！

情報メディア

出前講座

受付期間 令和8年3月16日(月)～5月29日(金)

スマホ・ゲーム/SNS
依存していませんか？



講座内容



- 01 こどもたちのネットトラブル概要
依存・いじめ・犯罪・SNS投稿・コミュニケーションなど
 - 02 家庭での対策
ペアレンタルコントロール ルールづくり
 - 03 その他 希望の内容に応じた講座
自撮りトラブル 情報の漏りなど
- 内容についてはお気軽にお問い合わせください。

対象



- 01 保護者、青少年育成関係者
児童・生徒を含む事業は可とします。
- 02 令和8年4月から12月までに開催される事業を対象
土日祝、夜間の派遣は対応していません。

費用 無料

講座開催までの流れ



※講座等の打合せを要する際は、別途ご連絡お願いいたします。



※講師の派遣回数の上限を定めているためご希望に添えない場合があります

秘密厳守
匿名でOK
家族の方もOK

おもいきって はなしてみませんか

だれにもいえない
どうしていいかわからない



たとえば
こんなこと



青少年なやみ相談室

キオクシア アイーナ6階 青少年活動交流センター

019-606-1722

nayami@aiina.jp

相談時間 (電話・来所)

月～金曜日 10:00～18:00
土・日曜日 10:00～16:00

※休館日 年末年始、祝日、キオクシア アイーナ保守点検日

電話・来所・メールでの
相談ができます



来所相談は予約してね

メール相談は24時間OK
返信は遅れる時があるよ



正会員・協賛企業募集

県民会議では新規会員及び協賛企業を募集しています。
次世代を担う青少年の健全な育成を共に目指しませんか。

1. 会 員

会員には、県内各地で開催するイベントやシンポジウム等にご案内するほか、青少年に関する各種資料をお送りします。

2. 協賛企業

県民会議HPバナー広告、広報紙「青少年いわて」への広告、県民会議封筒への広告を有償で掲載させていただきます。

3. 会 費



個人会員	正会員	3千円/年
	賛助会員	12千円/一口
団体(法人)会員	正会員	6千円/年
	賛助会員	25千円/一口

お問合せ・お申込みについては、県民会議
(019-681-9077) までご連絡ください。

青少年育成地域活動支援事業助成

青少年の健全育成を目的とする体験・交流・実践活動や、家庭や地域における青少年の育成をテーマとする研修会・講演会の活動で、10人以上の参加者により開催される事業に助成します。

対象団体 青少年育成市町村民会議、青少年育成団体、青少年団体・グループ、PTAその他の団体

募集期間 2026年4月1日(水)～5月10日(日)

助成金額 一団体当たり20万円を上限とし、予算の範囲内で交付

その他 申請方法等、詳細についてはホームページで
随時お知らせいたします。



広報紙 青少年いわて 2026.3
vol.95

公益社団法人 岩手県青少年育成県民会議

〒020-0045 盛岡市盛岡駅西通1丁目7-1キオクシアアイーナ6階

<http://www.ipayd.server-shared.com/content/>

☎ 019-681-9077

📠 019-681-9078

青少年活動交流センター(運營業務受託)

<http://www.aiina.jp/site/seishounen/>

☎ 019-606-1763